

岡本眸の冬の句

眠ればすぐ朝来て冬の晴つづく  
息白く我よりわれを解き放つ  
石露咲くや道は日向に走るなり  
このところ午後は崩れて蕪蒸し  
葱焼いて世にも人にも飽きずをり

松岡隆子 抽